公益財団法人 長岡技術科学大学技術開発教育研究振興会
第23回評議員会（決議省略）議事録

1　評議員会の決議があったものとみなされた事項の内容
第1号議案「評議員の選任について」
令和6年7月30日付けで評議員を辞任した金子文大氏の後任として第四北越銀行の桃生恒雄氏を令和6年7月31日付けで評議員に選任することを提案し、審議を仰いだ。
被選任者の任期は令和10年6月開催の定時評議員会の終結時までとなることも示した。

2　当該事項の提案をした理事　　理事長　吉井　剛

3　評議員会の決議があったものとみなされた日　令和6年7月31日

4　議事録の作成に係る職務を行った理事　　業務執行理事　山口隆司

5　評議員総数　10名（同意書添付）

令和6年7月22日、理事長　吉井　剛が評議員の全員に対して、評議員会の決議の目的である事項について上記の内容の提案書を発し、当該提案につき令和6年7月31日までに評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たので、定款第21条に基づく評議員会の決議の省略の方法により、当該提案を承認可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

以上のとおり、評議員会の決議があったとみなされた事項を明確にするため、議事録の作成に係る職務を行った理事は、次に記名押印する。

令和6年7月31日

理　事　　山　口　隆　司